



このマーク・この言葉*



いわき市男女共同参画推進シンボルマーク

第三次いわき市男女共同参画プランの改定（平成 28 年 3 月）にあわせ、男女共同参画社会の実現に向け、市民に本市の男女共同参画推進の取り組みをよりPRしていくために公募により決定したマークです。

イクメン カジメン

男性も育児や家事に積極的に関わって、夫婦で役割を分担しようとするなかで生まれた言葉です。

「イクメン」とは、育児を楽しみながら積極的に行う男性（メンズ）のことです。
「カジメン」とは、自ら率先して楽しく家事をこなす男性（メンズ）のことです。



いわき市女性活躍推進企業認証マーク

女性の登用・育成及びワーク・ライフ・バランスの推進等、職場における女性活躍や男女共同参画の推進に積極的に取り組み、男女がともに働きやすい職場環境の整備を図る企業を認証する、「いわき市女性活躍推進企業認証制度」において認証された企業が使用できるマークです。

認証制度は平成 28 年度に創設され、平成 29 年 2 月に 19 社を認証しました。

イク ボス

職場で共に働く部下やスタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者や管理職）のことです。



ウォリバーマーク（福島県次世代育成支援企業認定マーク）

ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む企業を認証する「福島県次世代育成支援企業認証制度」において認証された企業が使用できるマークです。

4色のクローバーは青色が「仕事」、ピンク色が「育児や介護」、緑色が「趣味」、オレンジ色が「自己啓発」を意味し、それらがバランスよく調和している職場を表現しています。

ケア メン

介護に積極的に取り組む男性を「ケアメン」と言います。厚生労働省の『平成 25 年国民生活基礎調査の概要』では、要介護者と同居している男性介護者の割合が 31.8% となっています。つまり、男性の 3 人に 1 人が同居家族の介護を行っている状況です。



くるみんマーク・プラチナくるみんマーク

「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた企業が使用できるマークです。「次世代育成支援対策推進法」に基づき、一定の基準を満たした企業は申請により「子育てサポート企業」として、「くるみん認定」を受けることができます。さらに、平成 27 年 4 月より、くるみん認定企業のうち、より高い水準の取り組みを行っている企業に「プラチナくるみん認定」が始まりました。

エール・シー・ビー・ティー LGBT

L = レズビアン（女性同性愛者）、G = ゲイ（男性同性愛者）、B = バイセクシャル（両性愛者）、T = トランスジェンダー（生まれたときに割り当てられた性別に違和感を持つ人）の頭文字をつなげた略語です。性的少数者（性的マイノリティ）と呼ぶこともあります。



「えるぼし」認定マーク

「女性活躍推進法」（平成 28 年 4 月施行）に基づき、行動計画（※従業員の雇用環境や労働条件の整備等の取組み計画）を策定し、届出を行った企業のうち、女性の活躍推進の状況等が優良な企業として、厚生労働大臣の認定を受けた企業が使用できるマークです。

認定は、基準を満たす項目数に応じて 3 段階あります。

